

No. 1-7

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 01 - 7

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		6		作成日		26年 6月 13日		
事務事業名		北勢線事業運営事務						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	1 安全・安心なまち						課名	政策課		係名	政策係
		1-2 住みやすいまちをつくる							シート作成者			
	施策	1-2-2 道路・公共交通網の整備						予算費目	会計		一般	
		④ 公共交通機関の充実							款		2	
主要施策							項		1			
							目		12			
個別計画名												
住民との関わり		施策・事業評価における住民の意見の反映										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	住民				住民の身近な移動手段として効率的な運営を行ない利用増を目指す。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）											
鉄道事業者と沿線市町が連携して利用促進を図る。 各市町が北勢線の運営維持に要する費用等を支援する。												
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 14年度		～ 平成		年度（		年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
根拠法令・要綱等												
		平成24年度（決算）			平成25年度（決算）			平成26年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		88,944			52,235			49,559				
財源内訳	国庫支出金		0			0			0			
	県支出金		0			0			0			
	地方債		0			0			0			
	その他特定財源		0			0			0			
	一般財源		87,030			49,589			45,521			
直接事業費（千円）A		87,030			49,589			45,521				
人件費（千円）B		1,914			2,646			4,038				
内訳	一般職員（人・千円）		0.29 人 1,914		0.39 人 2,574		0.59 人 3,894					
	臨時職員（人・千円）		人 0		0.04 人 72		0.08 人 144					
成果指標	成果指標名				単位	25年度		26年度	27年度			
						目標	実績	（目標）	（目標）			
	①	北勢線利用者数			人	↑	246.7万人	↑				
	②	◆公共交通機関（三岐鉄道、路線バス、コミュニティバス）の利便さについての満足度			%							
③												
説明	利用者数は三岐鉄道北勢線月別乗車人員資料から把握する。利用者増により営業の黒字化を目指す。 三岐鉄道の目標利用者数は、平成25年度で252.2万人に設定。 平成25年度は、前年度を上回る結果となり、三岐鉄道運行後、最高の利用者数となった。 ◆は平成27年度にアンケートを予定している。											

事業名	北勢線事業運営事務	シート作成課	政策課
-----	-----------	--------	-----

一次評価者	政策課長	二次評価者	企画部長
-------	------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明	
	一次	二次		
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	北勢線の沿線住民（特に高齢者や学生等の移動制約者）の移動手段として必要です。沿線市町による平成15年度から10年間の支援が終了し、さらに平成27年度まで3年間の支援を決定しています。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	平成15年度は5.4億円の赤字でしたが、平成25年度は、3.1億円まで赤字を減らすことができました。
達成度	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。 	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	平成25年度の輸送人員は前年度と比べ約113,320人増え、246.7万人でしたが、目標である252.2万人には、5万人ほど及んでおりません。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	北勢線は大量輸送が可能で環境にやさしい公共交通です。

本事務事業の実施適切性の説明

三岐鉄道北勢線の運営赤字を沿線市町が負担している現状を解決するため様々な方法で利用促進が必要です。沿線市町の財政支援のもとではあるものの、利用者は増加傾向を堅持しています。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	D	C
今後の改革・改善目標	10年間の支援を終了しましたが赤字は解消されず、さらに平成27年度まで3年間の支援が決定しています。北勢線は地域の公共交通としてなくてはならない鉄道です。三岐鉄道(株)の更なる運営努力と市町の利用促進が必要です。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	D	C
コメント	三岐鉄道(株)の自助努力は当然ですが、市町が底地を所有する地方鉄道であり、市町による運営支援も必要です。						

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	3	実施にあたって、住民（利用者）の意見を聞いて、事業を行っていく		
------------	------	----	------	---	---------------------------------	--	--